

## 新刊ニュース

ラングレ (Jean Langlais) のオルガンの楽譜を5冊購入しました。これで合計11冊になります。すべてが典礼のために造られており、カトリックの深い伝統に根ざしています。ラングレについては、以前、資料室だよりの「35」に新刊案内として彼のミサ曲のことを書きました (バックナンバーあり)。親から虐待を受けた、あるいは非行のため、親と離れて暮らしているアメリカの少年たちの施設のために書かれた《Missa Misae cordiae Domini》(主の憐れみのミサ) です。100人の少年たちが歌うことを前提にしたラテン語のミサです。彼らの心の糧のために司祭からの依頼で作曲されたこのミサに私が感動して資料室でご紹介しました。

さて、今回購入したのは、

**\*Trois paraphrases Gregoriennes**—グレゴリオ聖歌に基づく3つのパラフレーズ。

Mors et Resurrectio, Ave Maria, Te Deum の3つのグレゴリオ聖歌によるものです。

**\*Deux Offertoires**—2つの奉納唱。Stelliferi conditor orbis, Magnae Deus potentiae です。

**\*Trois meditations sur la Sainte Trinite**—聖三位一体に基づく3つの祈りですが、3つは当然ながら、Premiere personne: Le Pere 御父、Deuxieme Personne: Le Fils、御子、Troisieme personne: Le Saint Esprit-聖霊、の3部からなります。楽譜上には記されていませんが、1は Pater noster (グレゴリオ聖歌の主の祈り)、2はフランスのノエルでイエスの誕生を表し、3曲目は有名な聖霊のイムヌス Veni Creator の旋律がパラフレーズされているようです。

**\*Offrande à Marie**—マリアへの捧げもの、ということで6つの黙想からなっています。

1. Mater admirabilis, 2. Consolatrix afflictorum, 3. Regina Angelorum, 4. Regina Pacis, 5. Mater Christi, 6. Maria Mater Gratiae

**\*Fünf Choralvorspiele für Orgel**—これはグレゴリオ聖歌ではなくドイツコラールに基づいています。ラングレはドイツコラールをもよく用います。

1. O dass doch bald dein Feuer brennte, 2. Jauchzt alle Lande, 3. Wie lieblich schön, 4. Gesang uns, Herr, die Gaben dein, 5. Wie wollen wir dir ein Lobgesang

ドイツコラールに基づくフランス的な主題労作を勉強してみてください。